

第696回大学院医学系研究科・医学部 倫理委員会B議事要録

日時 2022年01月24日（月）15:00～16:20
 場所 WEB開催
 出席者 佐々木委員長、高橋副委員長、藤代、織田、窪田、宮本、柴田、村山、立石、宮井、浅見、前田、谷水、水野 各委員
 欠席者 梅崎副委員長、神馬委員
 陪席者 上竹、山崎、平戸、荒川、牧野、深田、本多、近藤、石原、牛村（以上、研究倫理支援室）

○前回の委員会議事要録の確認が行われた。

○報告事項

1. 指摘事項に対する回答を得たうえで、委員長に一任することとなった以下の案件について、申請者から回答書が提出され、内容的に差し支えないと判断し承認した報告が行われた。

番号	申請者	所属	職名	研究課題
2021296NI	建石 良介	消化器内科	講師	急性肝炎・急性肝不全およびその類縁疾患の成因および予後に関する包括的研究

2. 既に承認されている案件について、軽微な変更と認め委員長一任で承認した報告が行われた。

番号	申請者	所属	職名	研究課題
2018129NI-(4)	宮本 有紀	精神看護学	准教授	統合失調症認知機能簡易評価尺度日本語版(BACS-J)短縮版に関する調査
11404-(3)	西川 真子	検査部	助教	国内外の先天性および後天性の血友病を含む出血性疾患の調査研究
10660-(14)	南学 正臣	腎臓・内分泌内科	教授	糖尿病性腎症関連因子の研究（革新的イノベーション創出プログラム参画共同研究）
3652-(6)	佐藤 悠佑	泌尿器科・男性科	講師	泌尿器癌に対する治療でのバイオマーカー変化に関する研究
2021129NI-(1)	山本 則子	高齢者在宅長期ケア看護学	教授	重度身体障害者のグループホームに関する事例研究
11279-(2)	佐藤 悠佑	泌尿器科・男性科	講師	去勢抵抗性前立腺癌に対する治療成績に関する研究（多施設共同後向き観察研究）
2019338NI-(3)	新井 郷子	疾患生命工学センター分子病態医科学部門	准教授	慢性腎臓病(CKD)患者の血中/尿中タンパク質・臨床データの解析
2020336NI-(2)	西 大輔	精神保健学	准教授	日本におけるCOVID-19問題による社会・健康格差評価研究
3641-(4)	吉内 一浩	心療内科	准教授	がん患者に合併するうつ病の早期発見を目的とした簡易評価尺度の妥当性に関する検討と、新しい抑うつ重症度評価尺度の開発（多施設共同研究）
2019150NI-(4)	西 大輔	精神保健学	准教授	全自動化インターネット認知行動療法による妊娠うつ病・産後うつ病の予防
3680-(6)	榎田 紀子	腎臓・内分泌内科	准教授	副甲状腺細胞におけるPTH分泌の制御についての研究
2018080NI-(2)	田辺 真彦	乳腺・内分泌外科	准教授	乳癌における化学療法ならびにホルモン療法耐性に関する因子の発現に関する臨床病理学的研究（第2期）
11271-(5)	網谷 英介	重症心不全治療開発講座（寄附講座）	特任准教授	重症心不全患者に対する補助人工心臓(VAD)治療によるバイオマーカーの検討
11032-(6)	佐藤 悠佑	泌尿器科・男性科	講師	腎盂尿管癌の治療成績に関する研究（多施設共同後向き観察研究）
10567-(4)	佐藤 悠佑	泌尿器科・男性科	講師	膀胱がんに対する根治的膀胱全摘術の治療成績に関する研究（多施設共同研究）
2019264NI-(3)	花房 規男	日本アフェレシス学会	レジストリワーキ	日本アフェレシスレジストリ

			ンググループ長	
2019371NI-(2)	中井 陽介	光学医療診療部	准教授	主題：「医療画像検査診断を支援するソフトウェア開発のための画像取得・検証」 副題：「超音波内視鏡検査における臓器認識、病変拾上げ、病変鑑別のAI開発に向けた診療データ取得及び検証」
11203-(5)	早河 翼	消化器内科	助教	ヒト消化管オルガノイド培養を用いた幹細胞・炎症マーカーの発現と腫瘍原性の解析
10856-(7)	宮本 有紀	精神看護学	准教授	ストレスチェック制度による労働者のメンタルヘルス不調の予防と職場環境改善効果に関する研究
11621-(8)	南学 正臣	腎臓・内分泌内科	教授	多施設の糖尿病患者コホートを用いたDiabetic Kidney Diseaseの実態および発症・進展因子の解明
10981-(2)	宮本 有紀	精神看護学	准教授	ストレスチェック制度による労働者のメンタルヘルス不調の予防と職場環境改善効果に関する研究：事業場調査
2021187NI-(1)	康永 秀生	臨床疫学・経済学	教授	自治体の国保・後期高齢者レセプトデータと予防接種情報を用いたワクチンの有効性・安全性評価等に関する研究
3202-(16)	里村 嘉弘	精神神経科	助教	抑うつ症状を呈する精神疾患の脳機能基盤と経時的変化についての縦断的研究
11918-(2)	宮本 有紀	精神看護学	准教授	ゲーミフィケーションを取り入れたセルフケア研修の効果検証：無作為化比較試験
2020004NI-(1)	荷見 映理子	循環器内科	助教	Conduction System (刺激伝導系) ペーシングに関する前向き観察研究
2020043NI-(1)	康永 秀生	臨床疫学・経済学	教授	産婦人科領域における遠隔健康医療相談事業を通じて得られた健康関連データの後方視的解析

3. 終了報告について、委員長一任で確認された。

番号	申請者	所属	職名	研究課題
11310-(2)	神馬 征峰	国際地域保健学	教授	インドネシアにおける児童の鳥インフルエンザ関連知識と庭先飼育家禽のパターンに関する研究
11411	保科 克行	血管外科	講師	腹部大動脈瘤・腸骨動脈瘤術後の臀筋跛行患者における運動療法の介入研究
10903	神馬 征峰	国際地域保健学	教授	ネパールにおけるHIVと共に生きる人々 (PLHIV) のうつ状態と生活QOL -コーピング戦略の調整・媒介効果-
11614	三井 純	分子神経学講座	特任准教授	足圧計を用いた神経疾患における歩行障害に対する定量的評価
11703	小池 進介	総合文化研究科	准教授	消化管内への食物溶液供給が摂食行動制御の神経回路におよぼす影響
11770-(4)	片野 厚人	放射線科	助教	ラジオオミクスによる脳腫瘍のバイオマーカー同定法の開発
2020405NI	佐藤 (兼岡) 麻子	リハビリテーション部	言語聴覚士	「新型コロナウイルス感染症患者受け入れ施設に勤務する言語聴覚士のための掲示板」利用者の業務実態調査
2018081NI-(3)	松井 彦郎	小児科	講師	全国および東京都における重症先天性心疾患の胎児診断率と予後に関する網羅的調査
10530	渡谷 岳行	放射線科	助教	転移性肝癌存在診断におけるガドキセト酸ナトリウム肝造影MRI追加施行の有用性に関する後ろ向き研究 ~Additional Gadoteric Acid Enhanced-MRI for Liver Metastases~ (多施設共同後ろ向き観察研究)
2020255NI-(1)	坊木 ひかり	皮膚科	助教	特定使用成績調査 (全例調査) 結果に基づく、ベキサロテンの最適な臨床使用法の解明

2020087NI	ONG KEN ING CHERNG	国際地域保健学	助教	COVID-19の流行：インドネシア、ジャカルタ首都圏の若者におけるフィジカルディスタンスの促進および阻害因子に関する研究
-----------	-----------------------	---------	----	---

○議事

1. No. 2021331NI（新規） 中井 陽介（光学医療診療部・准教授）「内視鏡的逆行性胆管膵管造影後膵炎の早期予測に関する検討」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。
██████より、追跡調査の有無について質問があり、内容の確認を行った。
審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。
2. No. 2021327NI（新規） 藤生 克仁（先進循環器病学（寄付講座）・特任准教授）「非接触デバイスを用いた生体情報の取得に関する研究」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。
審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。
3. No. 2021325NI（新規） 瀧本 禎之（医療倫理学・准教授）「診療における倫理的ジレンマに対する意識調査」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。
【個人情報の保護の観点】から██████より、メーリングリストの使用許可について質問があり、内容の確認を行った。
審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。
4. No. 2021328NI（新規） 神馬 征峰（国際地域保健学・教授）「ベトナムの集中治療室における抗生物質耐性の予測：機械学習モデルの開発」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。
██████より、海外の共同研究機関の倫理審査について質問があり、内容の確認を行った。
審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。
5. No. 2021324NI（新規） 檜尾 明憲（耳鼻咽喉科・頭頸部外科・准教授）「療育施設と連携した人工内耳リモートマッピング」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。
引き続き、担当の委員より研究の実施に際して研究協力者の役割の範囲について、企業との契約書について補足の説明があった。
【研究対象者の保護・安全性の保持の観点】から自然科学の有識者である委員██████より、同意撤回の期限について質問があり、内容の確認を行った。
審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

 - ・研究の遂行にあたっては、研究責任者の責任と管理のもと、研究協力機関での実施および共同研究機関との契約において一層の配慮をもって行うこと
 - ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと
6. No. 2021330NI（新規） 中川 恵一（総合放射線腫瘍学講座（寄付講座）・特任教授）「国内のがん教育の評価に関する研究」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。
██████より、研究で使用される名簿について質問があり、内容の確認を行った。
審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

 - ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと
7. No. 2021333NI（新規） 池田 真理（家族看護学・教授）「周産期の両親を対象とした、セルフ・コンパッションを題材とする心理教育プログラム開発に関する研究」

[一括審査]

担当の委員から研究の概要、共同研究機関間の連携体制、一括審査依頼機関、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。
審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・一括審査依頼状等の取り扱いについては研究代表者の責任において収集・保管すること
- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

8. No. 2021326NI（新規） 中澤 栄輔（医療倫理学・講師）「人の意思決定を操る技術のELSIマッピング作成の企画調査」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

9. No. 2021329NI（新規） 山本 則子（高齢者在宅長期ケア看護学・教授）「COVID-19感染拡大がもたらす集中治療室のリハビリテーション実践への影響：質的研究」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

○その他

- ・委員会に先立ち、委員の互選により委員長が選任された。その後、委員長より副委員長が指名された。

以 上